

2023年11月9日

各 位

会 社 名 荒川化学工業株式会社
代表者名 取締役社長 宇根 高司
(コード番号 4968 東証プライム市場)
問合せ先 専務取締役経営企画本部長 高木 信之
T E L (06) 6209-8500(代表)

(訂正・数値データ訂正)

「2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2023年11月2日に公表いたしました「2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データ(XBRL)にも訂正がありましたので、訂正後の数値データも再提出いたします。

記

1. 訂正の理由

「2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載事項に一部誤りがあったため、訂正をおこなうものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所については、下線を付しております。

・添付資料3 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 財政状態に関する説明 ②キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億90百万円増加し、97億77百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、15億18百万円の減少となりました。これは減価償却費(27億79百万円)などによる資金の増加があった一方、税金等調整前四半期純損失(15億19百万円)の計上や仕入債務(15億69百万円)の減少などにより資金が減少した結果であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、30億円の減少となりました。これは、固定資産の取得による支出(33億24百万円)が主なものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、46億77百万円の増加となりました。これは、借入金の純増(51億95百万円)が主なものであります。

【訂正後】

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億円増加し、94億87百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、15億18百万円の減少となりました。これは減価償却費(27億79百万円)などによる資金の増加があった一方、税金等調整前四半期純損失(15億19百万円)の計上や仕入債務(15億69百万円)の減少などにより資金が減少した結果であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、32億77百万円の減少となりました。これは、固定資産の取得による支出(33億24百万円)が主なものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、46億77百万円の増加となりました。これは、借入金の純増(51億95百万円)が主なものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△874	△1,519
減価償却費	1,698	2,779
減損損失	1,573	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△183	5
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△48	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14	15
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△20	△133
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	-	△340
固定資産除売却損益(△は益)	117	116
投資有価証券売却損益(△は益)	△59	△49
投資有価証券評価損	0	-
受取利息及び受取配当金	△141	△161
支払利息	100	145
売上債権の増減額(△は増加)	31	△726
棚卸資産の増減額(△は増加)	△944	510
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,324	△1,569
未払消費税等の増減額(△は減少)	427	330
その他	△663	△652
小計	△290	△1,255
利息及び配当金の受取額	153	160
利息の支払額	△88	△126
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△443	△297
営業活動によるキャッシュ・フロー	△669	△1,518
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	-	316
有形固定資産の取得による支出	△2,141	△3,295
有形固定資産の売却による収入	13	5
投資有価証券の取得による支出	△128	△19
投資有価証券の売却による収入	74	51
無形固定資産の取得による支出	△33	△29
繰延資産の取得による支出	△456	△28
投資その他の資産の増減額(△は増加)	13	0
その他	△20	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,680	△3,000

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,847	5,499
長期借入れによる収入	-	391
長期借入金の返済による支出	△66	△695
自己株式の取得による支出	△0	-
配当金の支払額	△476	△476
その他	△58	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,247	4,677
現金及び現金同等物に係る換算差額	539	331
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	437	490
現金及び現金同等物の期首残高	9,250	9,286
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,687	9,777

【訂正後】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△874	△1,519
減価償却費	1,698	2,779
減損損失	1,573	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7	△4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△183	5
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△48	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	14	15
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△20	△133
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	-	△340
固定資産除売却損益 (△は益)	117	116
投資有価証券売却損益 (△は益)	△59	△49
投資有価証券評価損	0	-
受取利息及び受取配当金	△141	△161
支払利息	100	145
売上債権の増減額 (△は増加)	31	△726
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△944	510
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,324	△1,569
未払消費税等の増減額 (△は減少)	427	330
その他	△663	△652
小計	△290	△1,255
利息及び配当金の受取額	153	160
利息の支払額	△88	△126
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△443	△297
営業活動によるキャッシュ・フロー	△669	△1,518
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	-	38
有形固定資産の取得による支出	△2,141	△3,295
有形固定資産の売却による収入	13	5
投資有価証券の取得による支出	△128	△19
投資有価証券の売却による収入	74	51
無形固定資産の取得による支出	△33	△29
繰延資産の取得による支出	△456	△28
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	13	0
その他	△20	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,680	△3,277

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,847	5,499
長期借入れによる収入	-	391
長期借入金の返済による支出	△66	△695
自己株式の取得による支出	△0	-
配当金の支払額	△476	△476
その他	△58	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,247	4,677
現金及び現金同等物に係る換算差額	539	318
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	437	200
現金及び現金同等物の期首残高	9,250	9,286
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,687	9,487

以上